

世界こども助け合いの日・献金 (1月の最終日曜日)

2026年は1月25日

「世界こども助け合いの日」は、子どもたちが使徒職に目覚め、思いやりのある人間に成長することを願って制定されました。

この日は まず第一に、子どもたちが自分たちの幸せだけでなく世界中の子どもたちの幸せを願い、そのために祈り、犠牲や献金をささげます。毎日のおやつや買いたいものなどを我慢してためた子どもたち自身のお小遣いの中から献金することが勧められています。

日本では、各教会だけでなく、カトリック系幼稚園や保育園の大勢の子どもたちがこの日の献金に協力しています。 この日の献金は 全世界からローマ教皇庁に送られ、世界各地の恵まれない子どもたちのために使われます。

カトリック中央協議会 日本の教会における祈願日等の解説より